

基地局エミュレータ

通信応用・5G技術グループ TEL 03-5530-2540 FAX 03-5530-2591

特徴

- 5G (FR1 SAおよびNSA、FR2 NSA) の疑似基地局として動作
- 3GPPで規定される5G NRのRF測定およびノンシグナリング・モードでのRF測定が実施可能

FR1およびFR2の5Gの疑似基地局として動作するエミュレータです。電波暗室およびコンパクトアンテナテストレンジ (CATR) と併用することで、技適取得前の移動局 (端末) の測定も可能です。



基地局エミュレータ



FR2用移動局測定時の様子

主な仕様

項目	内容
製造会社	キーサイト・テクノロジー株式会社
型式	E7515B
周波数	FR1(SA、NSA)、FR2(NSA)
測定可能な仕様	3GPP TS38.521

3GPP TS38.521で規定されている5G端末のビームフォーミングなどのRF特性測定やプロトコルコンプライアンス試験、ファンクションの主要な性能指標に関する試験などに利用可能です。FR2の周波数帯ではCATRと併用することでOTAでの試験が実施可能です。

活用事例

- ロボットに搭載したカメラを5Gで無線化し、画像処理の実証実験
- 自社の環境を模擬した5G導入前の予備検討
- 自社開発したローカル5G移動局の接続確認試験

料金の一例 (1時間あたり)

オーダーメイド開発支援項目	中小料金	一般料金
基地局エミュレータ	¥4,330	¥8,660

(別途、人件費が発生いたします)

ローカル5G研究会に入会した企業は無料でご利用いただけます。詳しくは職員までお問い合わせください。

※1 電波暗室、CATRは別料金が必要です。